

1. 件名：福島第一原子力発電所における低線量の高性能容器(HIC)内スラリーの移
替え作業に係る面談

2. 日時：令和3年8月4日(水) 11時15分～12時55分

3. 場所：原子力規制庁 18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、岩永企画調査官、澁谷企画調査官、

大辻室長補佐、知見主任安全審査官、久川係員、

高木技術参与(テレビ会議システムによる出席)

福島第一原子力規制事務所(テレビ会議システムによる出席)

小林所長、坂本原子力運転検査官、田中原子力運転検査官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 汚染水対策プログラム部 担当3名

(テレビ会議システムによる出席)

建設・運用・保守センター 機械部 担当1名

(テレビ会議システムによる出席)

防災・放射線センター 放射線・環境部 担当2名

(テレビ会議システムによる出席)

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社(以下「東京電力」という。)から、高性能容器(以下「HIC」という。)内スラリーの移替え作業について、先行して実施することとしている低線量HIC内のスラリーの移替え作業における各作業手順の具体的な内容や留意点、各作業の想定所要時間等に関する説明があった。
- 原子力規制庁は、上記説明内容を確認するとともに、作業の中で東京電力が委託業者の作業を確認する重要ステップを明確にすることを求め、これについては今後保安検査の中で確認するとした。
- 東京電力から、上記について了解した旨の回答があった。

6. その他

資料：なし